



山桜

高階西中だより 第17号

平成27年10月19日

川越市立高階西中学校

子供たちに「確かな学力」を育成する取組を推進します①

～子供たちの未来のために、身に付けさせたい「確かな学力」～

校長 長井正邦

私は、変化の激しい社会を生きていく子供たちが、夢や志を持ち、「学び」を通して自らの人生を切り拓き、幸せな生涯を実現してほしいと願っています。さらに、一人一人が自分のよさを活かしながらその力を存分に発揮し、社会の中で役割を果たしてほしいとも願っています。

そのために、高階西中学校では、家庭や地域の皆様と力を結集して、子供たちに「学び」の意義や喜びを教え、社会に出た後も生涯学び続けることができる基礎的な資質や能力を育むことを重視して教育活動を推進しています。

本校では、子供たちに身に付けさせたい「確かな学力」を踏まえ、次の三点に取り組んでいます。

- ① 基礎的な知識・技能をしっかり身に付けさせます。
- ② 知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力等を育みます。
- ③ 学習に取り組む意欲を養います。

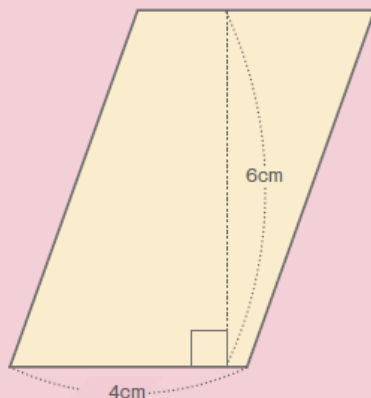
①～③を育成する
学習活動をバランス
よく推進します。

取組を進める際、①→②というように段階的に学習活動を行うのではなく、①と②の学習活動を並行してバランスよく行い、子供たちの学力を伸ばしていきます。

身に付けさせたい学力を、具体的な問題でいうと下のようになります。

(過去の「全国学力・学習状況調査 小学校6年生算数」から)

① 次の平行四辺形の面積を求める式と答えを書きましょう



② 東公園と中央公園の面積では、どちらの方が広いですか。答えを書きましょう。また、そのわけを、言葉や式などを使って書きましょう



①も②も平行四辺形の面積を求めることに関わる問題ですが、②の問題では、「地図の上から面積を求めるために必要な情報を取り出す」「2つの公園の面積を比べて、説明をする」という力が求められます。子供たちの未来のためには、①を解くための知識・技能を習得する学習活動と、②を解くための習得したものを活用する学習活動とをバランスよく実施していく必要があると考えます。

例え話になりますが、サッカーの練習において、「基本はドリブルだ。」とドリブル練習のみを一週間やり、「次はパスだ。」とパス練習のみを一週間やり、「次はシュートだ。」…、という練習はしません。ドリブルがある程度できたところで、「一旦ゲームをやろう。」「ドリブルがきちんとできるとゲームが楽しいでしょ。」と進めていきます。さらに、パス練習を行い、「ゲームをやろう。前に練習したドリブルも使ってみよう。」「パスがきちんとできるとドリブルだけのゲームより楽しいでしょ。」と、子供たちの意欲を高めながら練習を進めていくことが大切です。

次号以降で、「『確かな学力』を育成する取組の推進② 本校の子供たちの学力の現状」をお伝えする予定です。

文化的分野での高階西中学校の健闘を讃えます

本校の子供たちは、文化的分野の活動にも積極的に取り組み、成果をあげています。その一部を紹介します。
(生徒氏名敬称略)

第54回川越市児童生徒読書感想文コンクール

読書の感動を文章に表現することを通して、豊かな人間性や考える力を育むことをなどを目的として実施されているコンクールで、多数の生徒が入賞しました。

3年女子
3年男子
3年男子
2年女子
1年女子
1年女子
※6名は、いずれも「特選賞」を受賞しました。

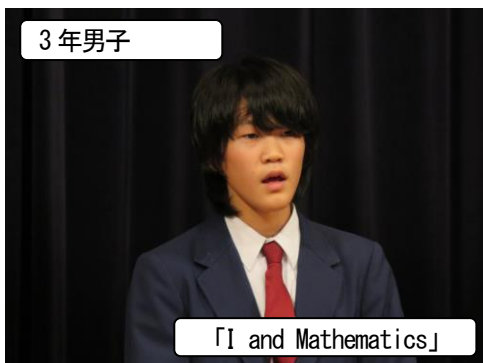


The 67th English Festival in Kawagoe

日頃から学習している英語によって、自分の思いや考えを自由に表現する機会を通して、国際社会に生きる若い世代を育成することを目的として実施されている「川越市英語祭」に、二名の生徒が参加し立派なスピーチを披露しました。

学校教育目標
自ら考える
行動する生徒

3年男子



3年女子

「What Is the Speech for You?」



第54回 川越市内小中学校科学展

市内小中学校の児童生徒による科学的・研究物の展示会が行われ、本校の二名の生徒が入賞しました。作品は、校内に展示する予定です。

優良賞 1年男子

「タオルの天日干しと遠心力」

家族の「手を拭く前、手をよく振りなさい。」という言葉を引きかけに天日干しによる洗濯物の乾く過程について観察。

日常生活における科学に着目した研究で、審査員からは、「アイデアに富み、研究の着眼点が素晴らしい。」との評価を受けました。

優良賞 2年男子

「サワガニの人工飼育」

夏休みに飯能河原で捕まえたサワガニを人工飼育でどのくらいの日数まで飼えるかに挑戦。

自然の川と人工飼育との環境の違いに注意を払いながら飼育した。特に、エサを与えると水質が劣化してしまうことに注目し、与えるエサの量を調節したり、与えたエサを引き上げる時間を工夫したりした。

審査員からは、「一つの内容について、継続的に観察ができていてまとめ方が素晴らしい。」「アイデアに富み、研究の着眼点が素晴らしい。」との評価を受けました。

